



毎日、発明する会社

2019年4月期

通期決算説明資料

フリービット株式会社

2019年6月14日

1. 2019年4月期 通期連結業績 . . . 3
2. 2019年4月期 通期セグメント別業績及び事業進捗 . . . 17
3. 2020年4月期 連結業績予想 . . . 32

資料内略称について

略称	社名及び説明
FB	フリービット(株)=当社
FBG	フリービットグループ
ALC	(株)アルク=完全子会社
DTI	(株)ドリーム・トレイン・インターネット=完全子会社
FBEPH	(株)フリービットEPARKヘルスケア=子会社
FBI	フリービットインベストメント(株)=完全子会社
BI	(株)ベッコアメ・インターネット=完全子会社
IJK	(株)医療情報基盤=完全子会社
TM	トーンモバイル(株)=持分法適用関連会社
FS	(株)フルスピード=東証二部上場の子会社
FSG	フルスピードグループ
FI	(株)フォーイット=(株)フルスピードの完全子会社
CR	(株)クライド=(株)フルスピードの完全子会社
GP	(株)ギガプライズ=名証セントレックス上場の子会社
GPG	ギガプライズグループ
FM	(株)フォーメンバーズ=(株)ギガプライズの子会社

略称	セグメント名
BB	ブロードバンド事業
MB	モバイル事業
AT	アドテクノロジー事業
CL	クラウド事業
HT	ヘルステック事業
ET	エドテック事業
ETC	その他

1. 2019年4月期 通期連結業績

2019年4月期 通期連結業績

(単位：百万円)	19年04期 通期実績	18年04期 通期実績	増減額	増減率
売上高	50,365	38,653	+11,712	30.3%
EBITDA	4,691	3,221	+1,469	45.6%
営業利益	2,981	1,851	+1,130	61.1%
経常利益	2,569	1,426	+1,143	80.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	279	△567	+846	—
1株当たり純利益	12円59銭	△25円56銭	+38円15銭	—

**2019年4月期通期連結業績は、前期比で売上高30.3%増、EBITDA4,691百万円達成
マンションインターネット及びヘルステック事業の売上増等により営業利益61.1%増**

- ・売上高：マンションインターネット及びヘルステック事業の拡大に加えエドテック事業開始により増収
- ・営業利益：売上増要因に加えモバイル事業の利益率改善により前期比61.1%増
- ・経常利益：営業利益増及び持分法による投資損失減少により前期比80.1%増
- ・親会社株主に帰属する当期純利益：経常利益増等により前期比846百万円増



連結業績

- ・売上高、営業利益及び経常利益において過去最高実績を達成
EBITDAは前期比45.6%増の4,691百万円を達成
- ・売上高は、アルク連結子会社化によるエドテック事業開始及びマンションインターネットの売上増加に伴い前期比30.3%増
- ・**4四半期連続で最高売上高を更新**し『SiLK VISION 2020』の売上高目標を1年前倒しで達成
- ・営業利益は、マンションインターネット及びヘルステック事業の拡大とモバイル事業の利益率改善により**前期比61.1%増**を達成



ブロードバンド事業

- ・マンションインターネットが牽引し増収増益を達成



ヘルステック事業

- ・FBEPHの成長により売上高は順調に推移し、**前期比82.9%増**
- ・FBEPHは、**事業開始以降初の通期黒字化**を達成

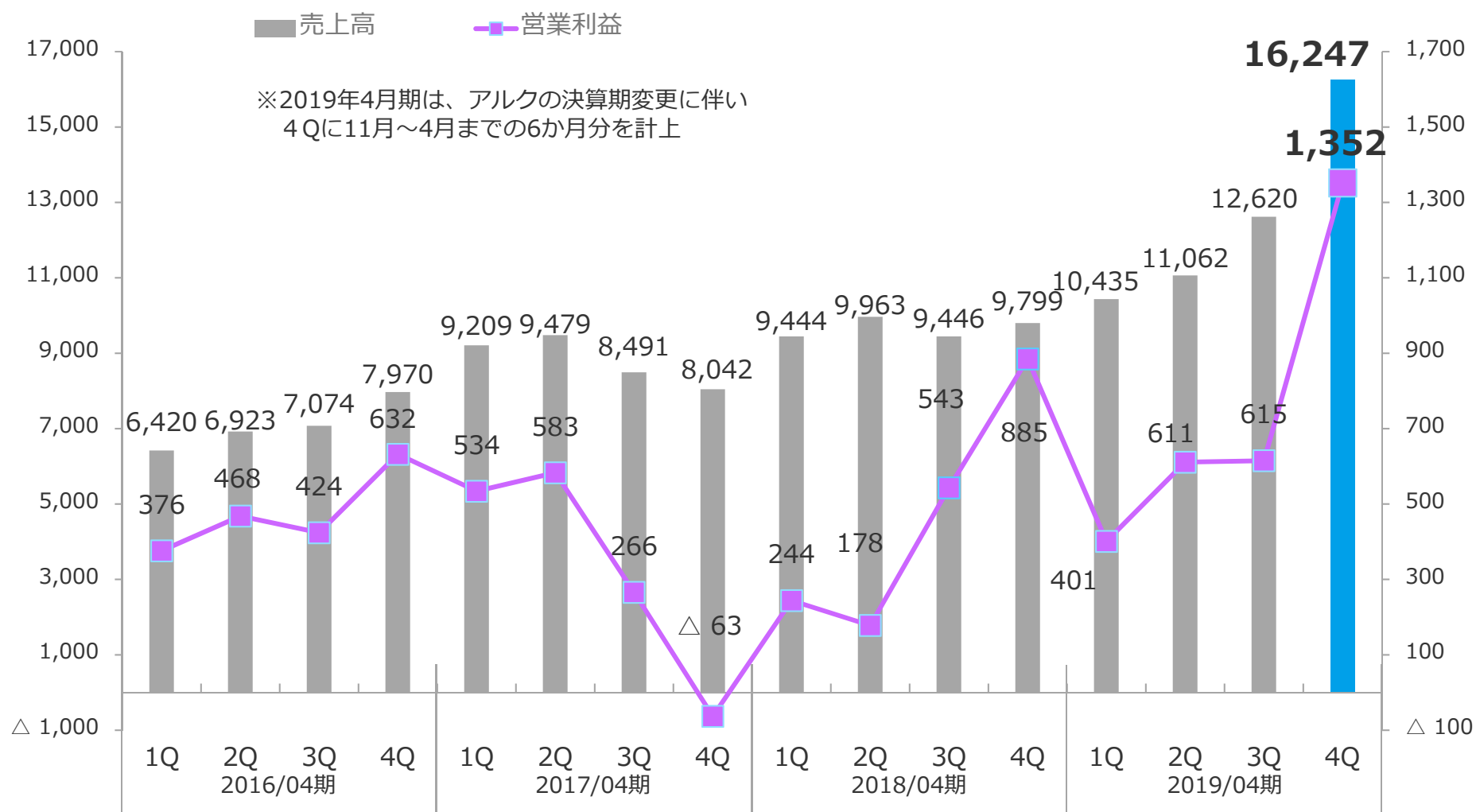


エドテック事業

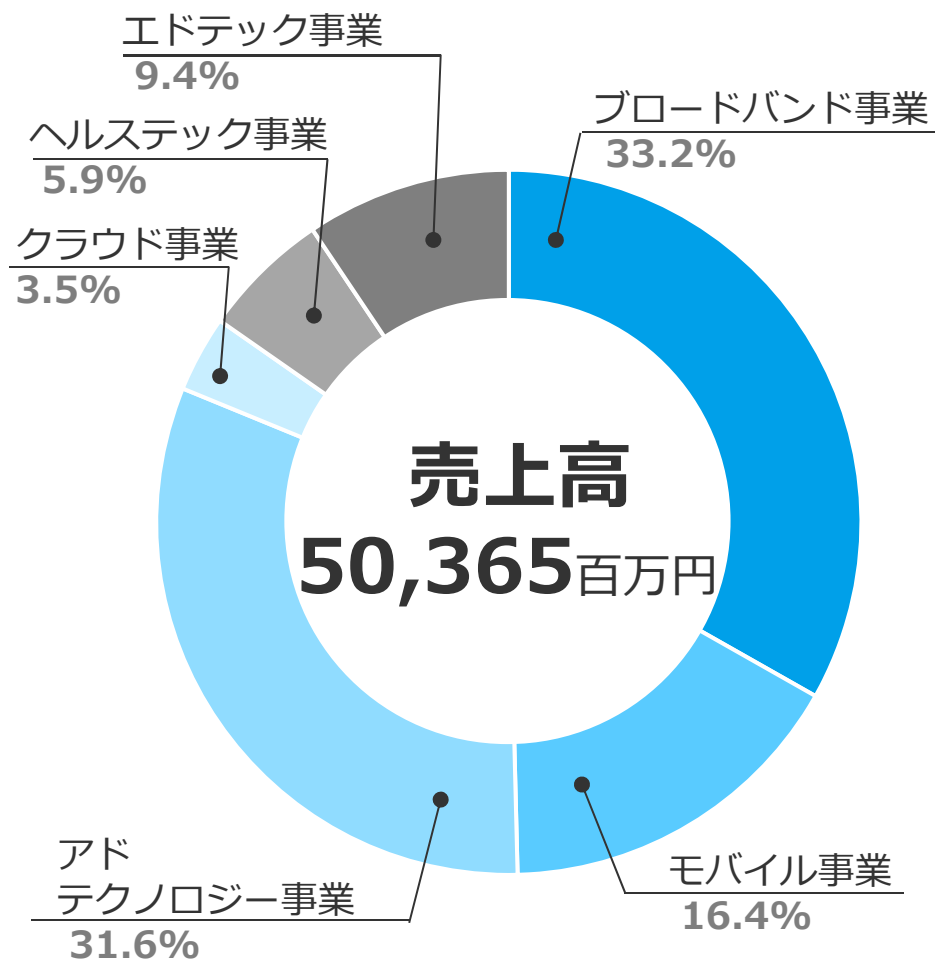
- ・新報告セグメント「エドテック事業」として売上・利益共に貢献
グループシナジーにより更なる事業規模の拡大を目指す
- ・早期ICT化実現のため、事業買収等を積極的に実施

過去最高売上高及び営業利益を達成

(単位：百万円)



エドテック事業開始及びブロードバンド事業の拡大が増収を牽引



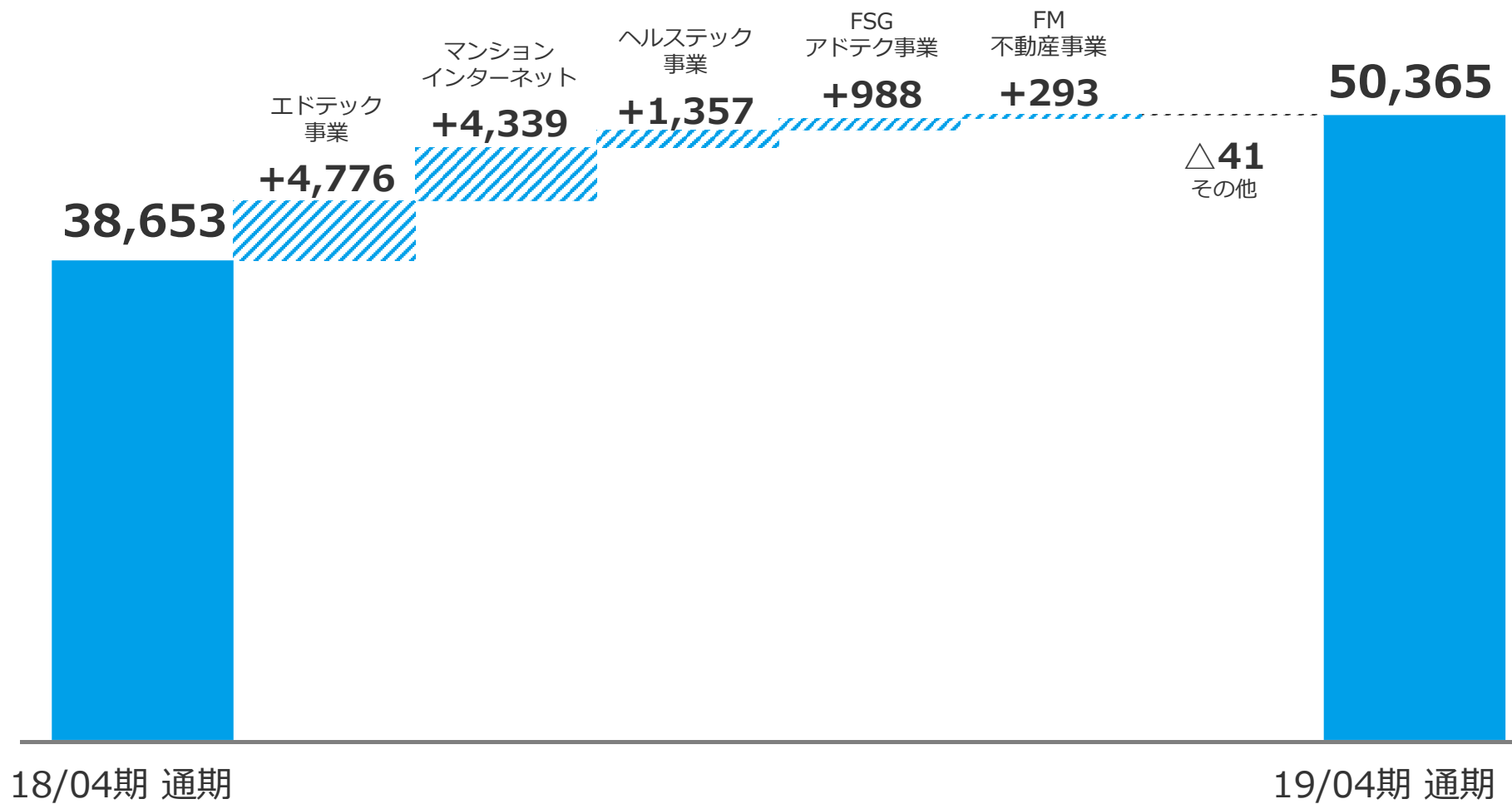
売上高	セグメント損益
ブロードバンド事業	
16,798 百万円 YoY +35.5%	2,046 百万円 YoY +1.9%
モバイル事業	
8,281 百万円 YoY +2.0%	123 百万円 YoY +391百万円
アドテクノロジー事業	
16,013 百万円 YoY +6.6%	1,107 百万円 YoY △14.0%
クラウド事業	
1,776 百万円 YoY +0.9%	△53 百万円 YoY △57百万円
ヘルステック事業	
2,993 百万円 YoY +82.9%	△109 百万円 YoY +417百万円
エドテック事業	
4,776 百万円	281 百万円

※エドテック事業については、事業開始が第3四半期のため前年との比較は省略

前期比差異分析 売上高

エドテック事業開始に伴う売上増に加え、マンションインターネット及びヘルステック事業の順調な推移により前期比30.3%増

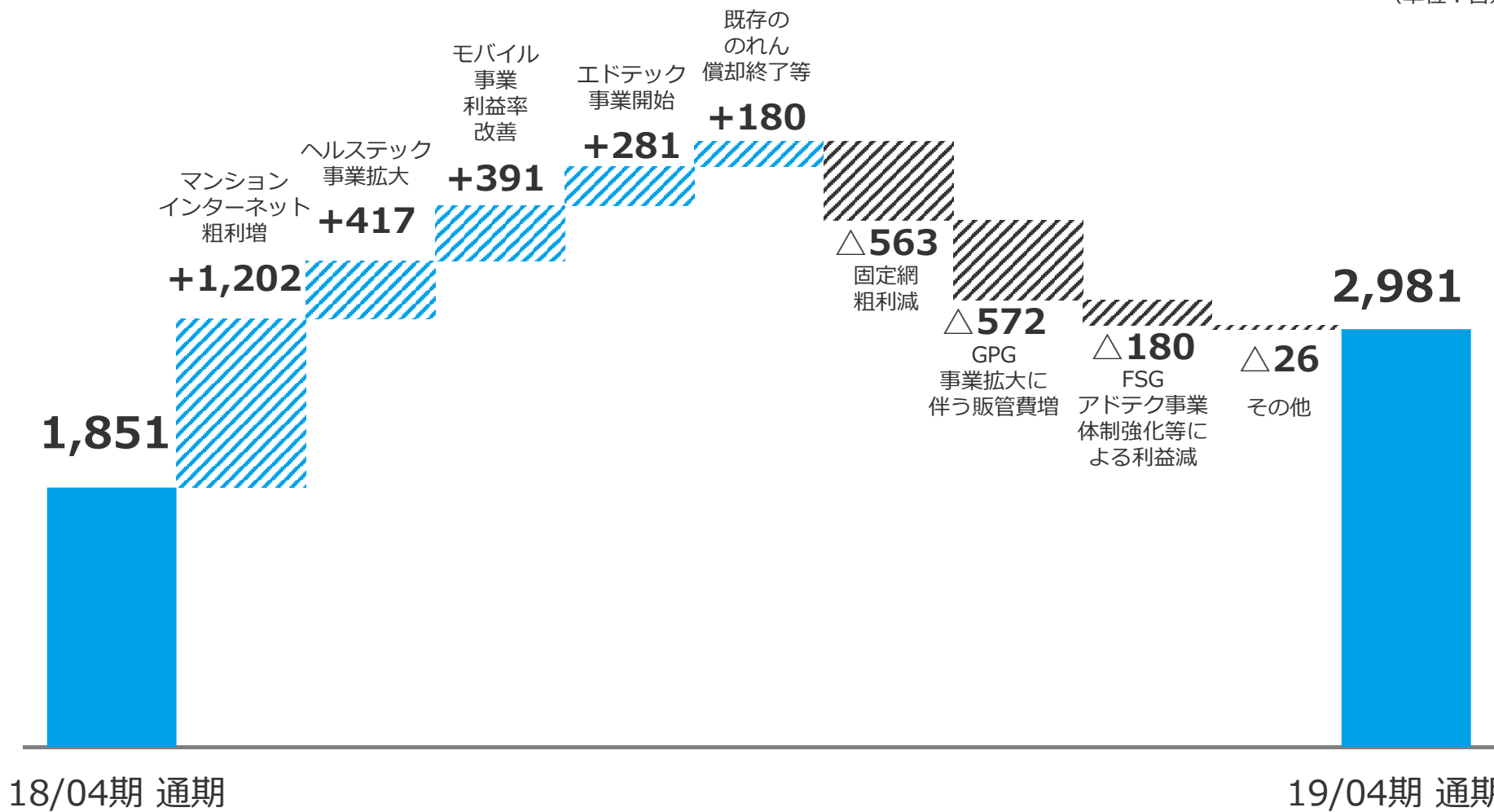
(単位：百万円)



前期比差異分析 営業利益

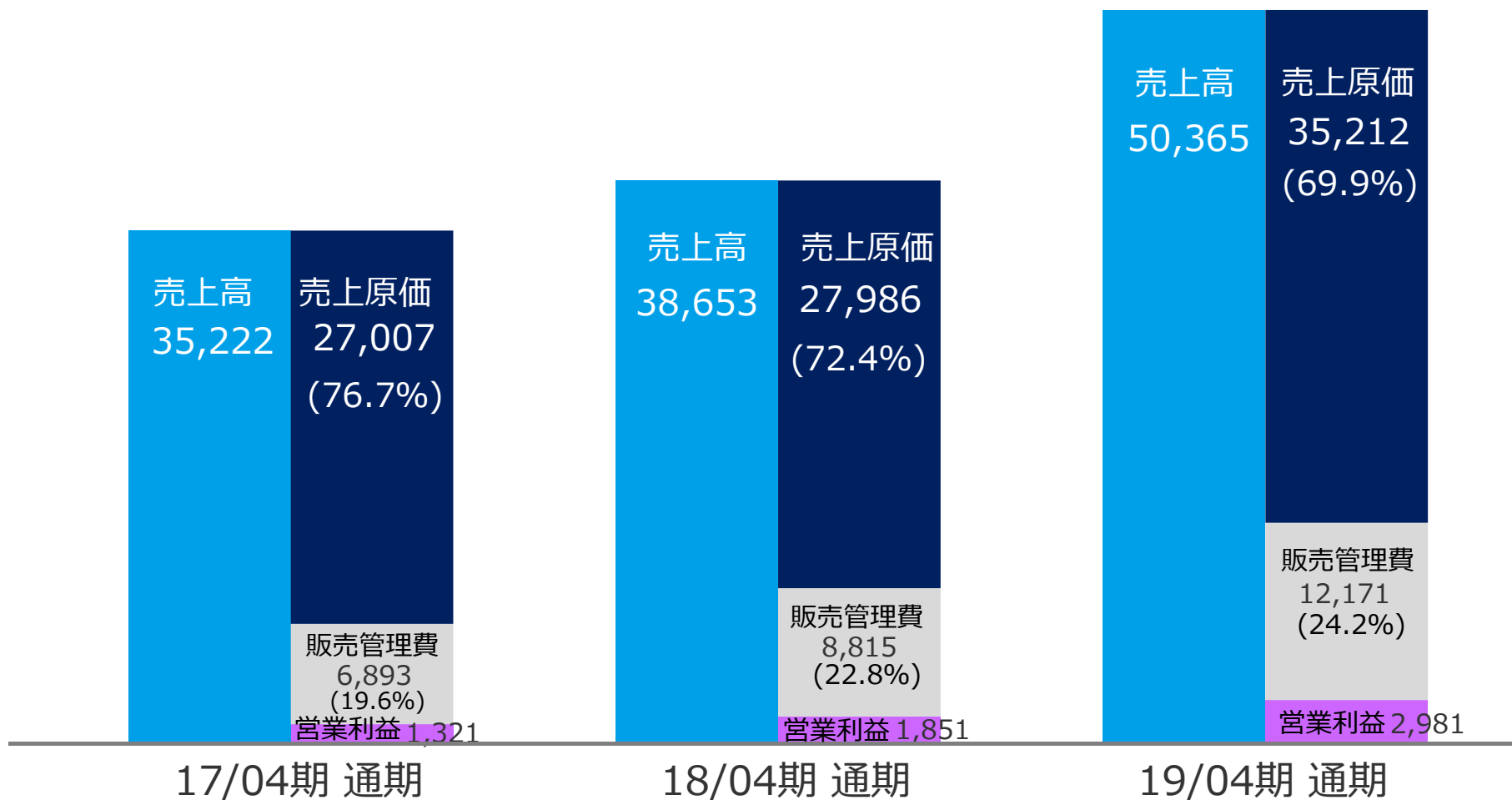
マンションインターネット及びヘルステック事業の売上増に伴う粗利増により前期比61.1%増

(単位：百万円)



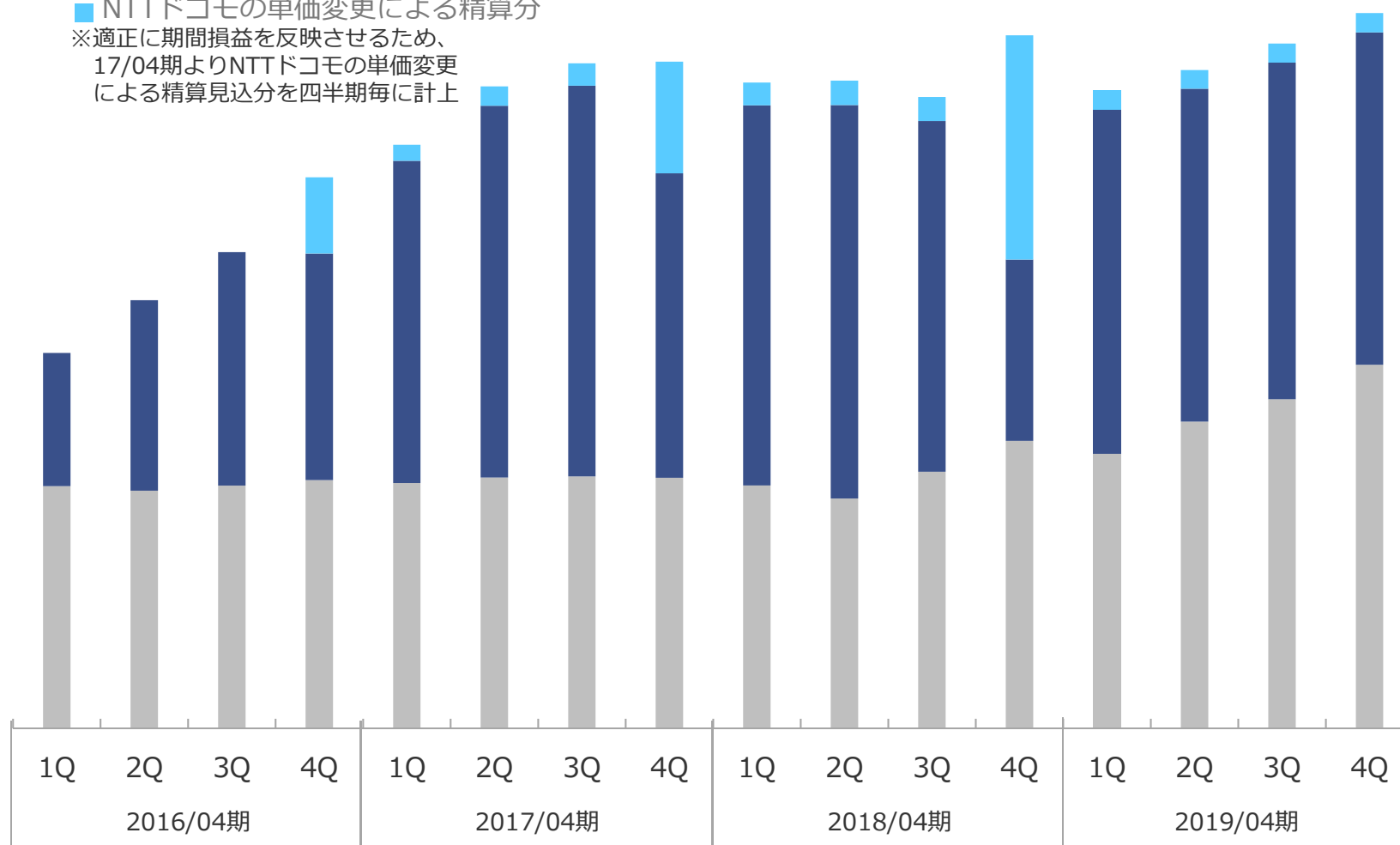
2020年4月期連結営業利益50億円を目指し投資を継続中

(単位：百万円)



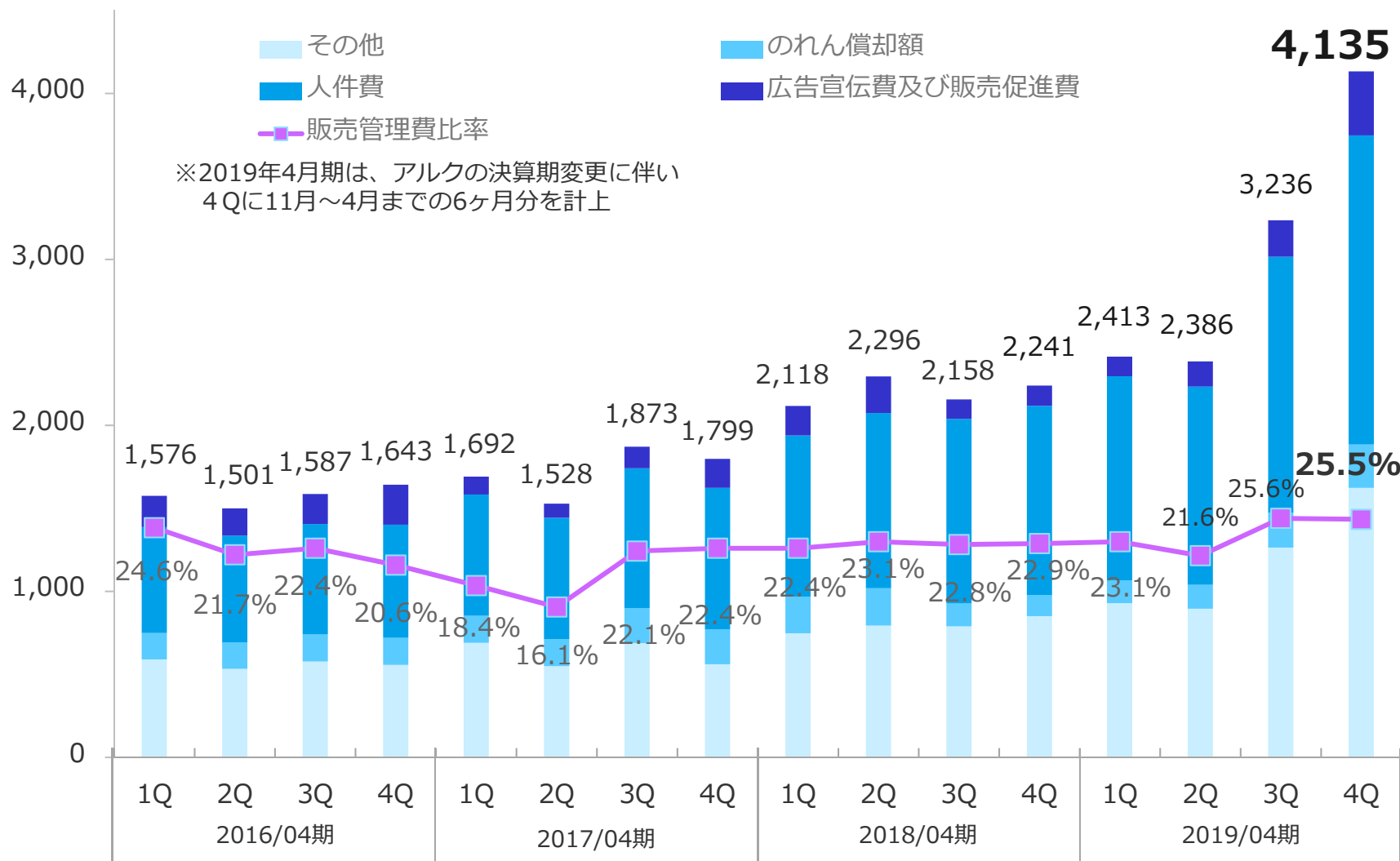
ネットワーク関連費用推移

- 固定網
 - モバイル
 - NTTドコモの単価変更による精算分
- ※適正に期間損益を反映させるため、
17/04期よりNTTドコモの単価変更
による精算見込分を四半期毎に計上



アルクの連結子会社化により増加 第4四半期は決算期変更により一時的に大幅増

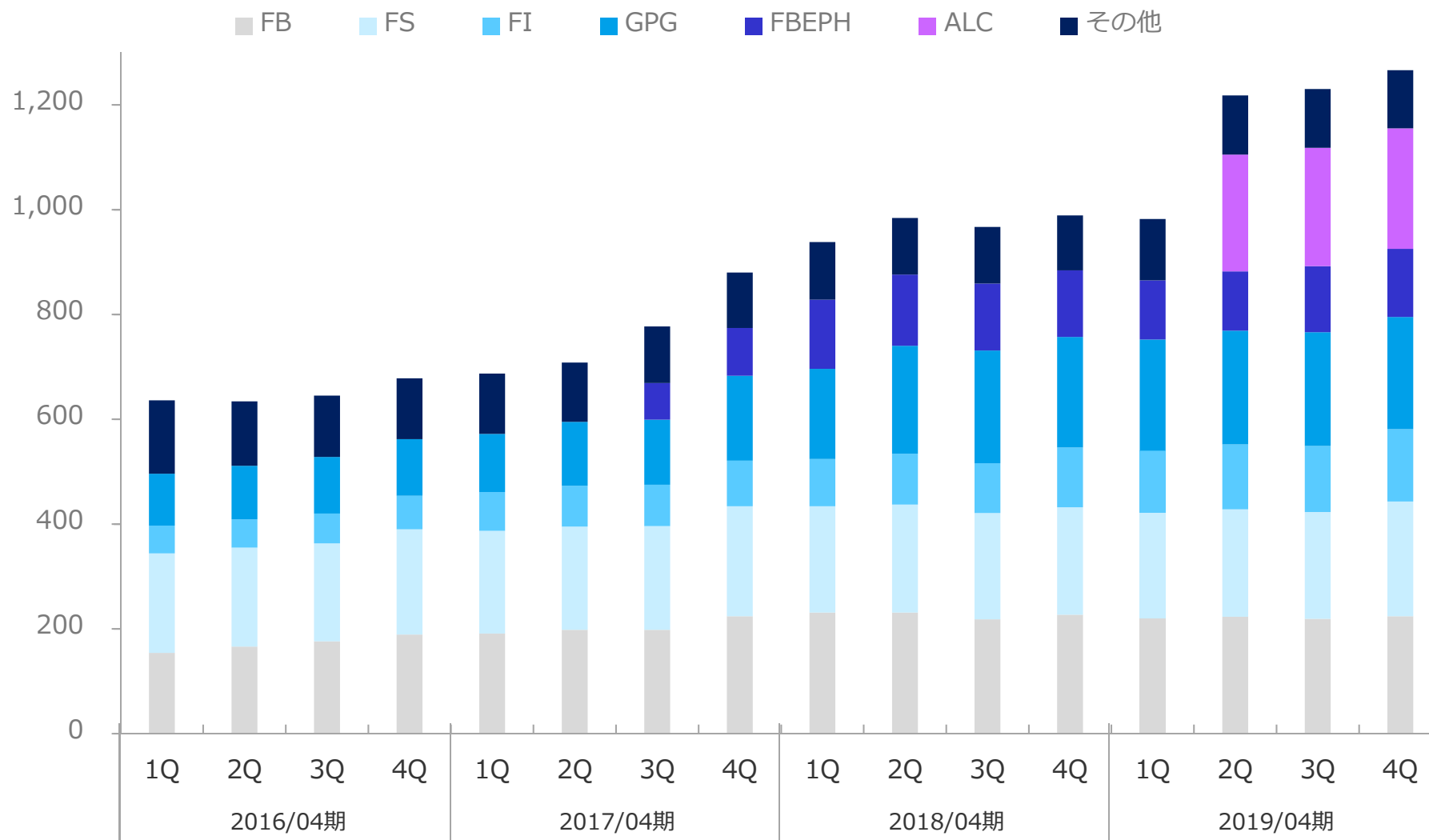
(単位：百万円)



※2019年4月期は、アルクの決算期変更に伴い
4Qに11月～4月までの6ヶ月分を計上

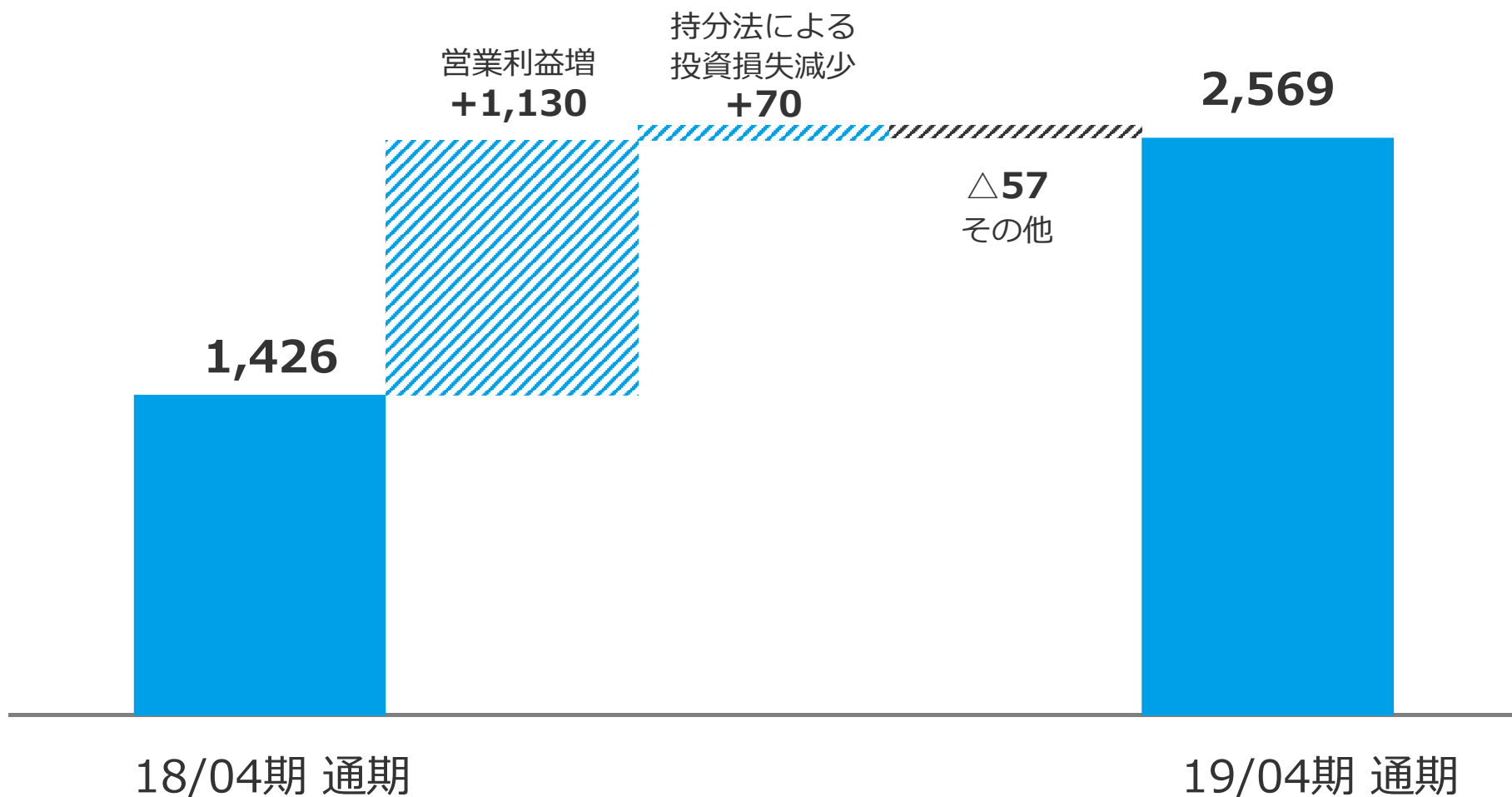
アルクの連結子会社化により増

(単位：人)



営業利益増及び持分法による投資損失減少等により前期比 80.1%増

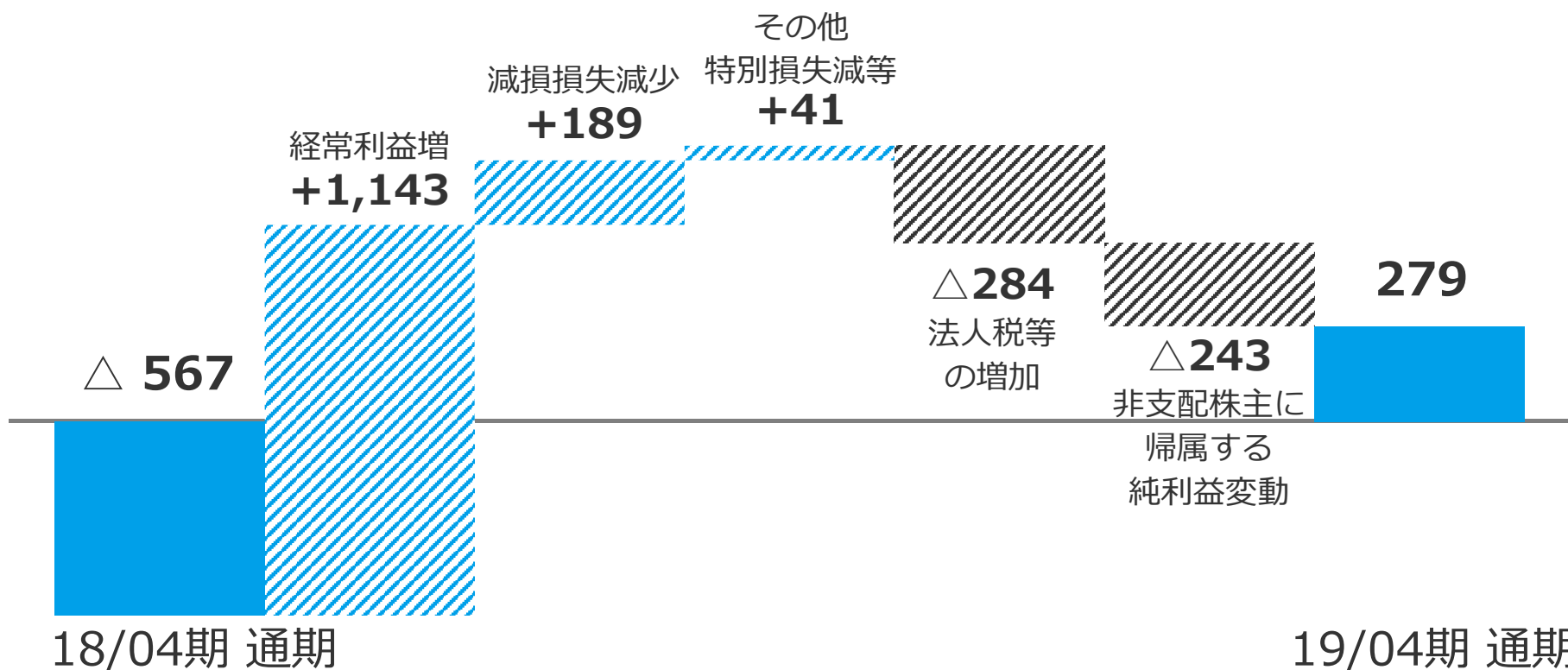
(単位：百万円)



前期比差異分析 親会社株主に帰属する当期純利益

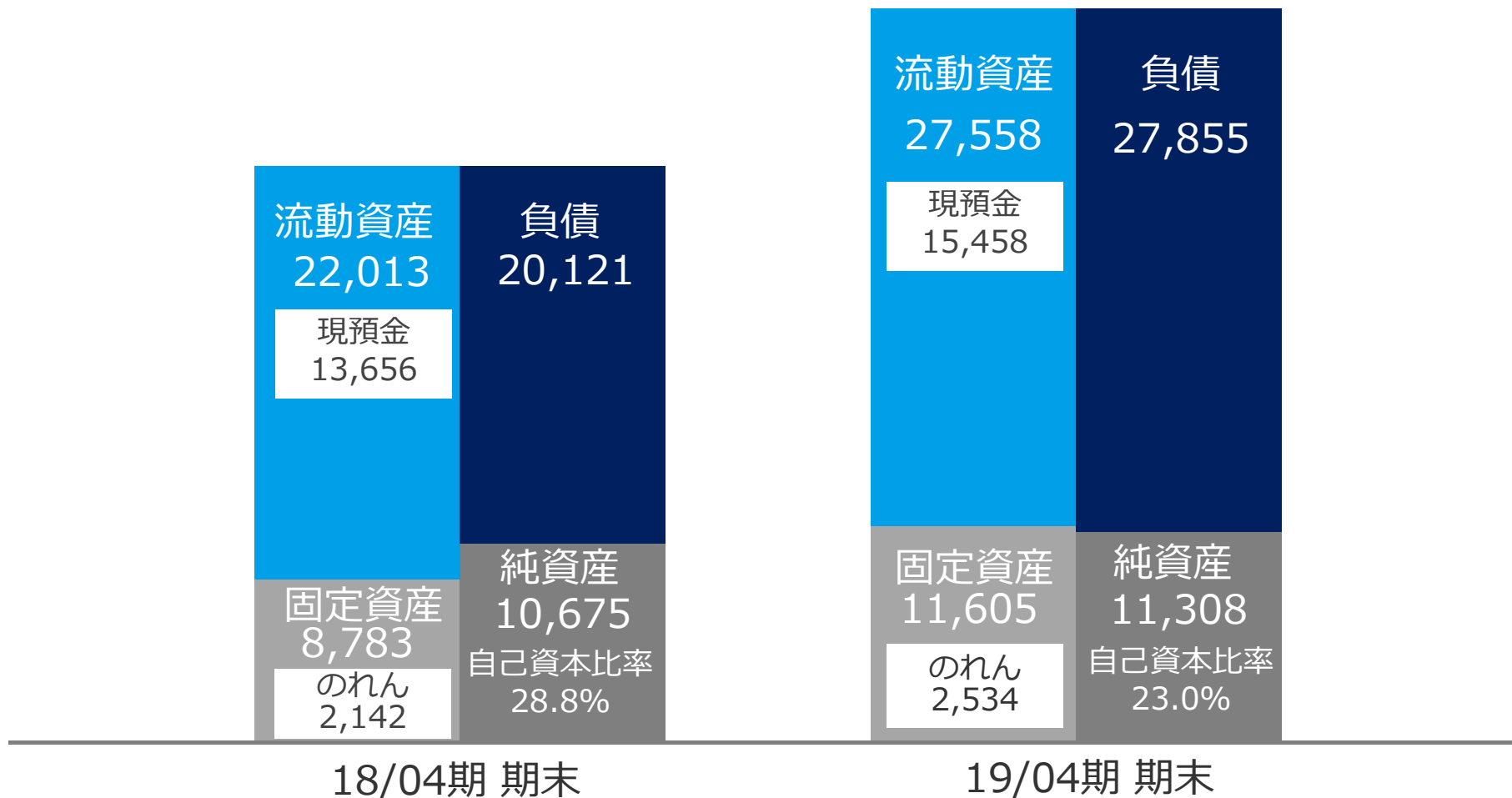
経常利益増等により前期比846百万円増

(単位：百万円)



アルクを連結したことなどにより、のれん18.3%増、純資産5.9%増

(単位：百万円)



2. 2019年4月期 通期セグメント別業績及び事業進捗

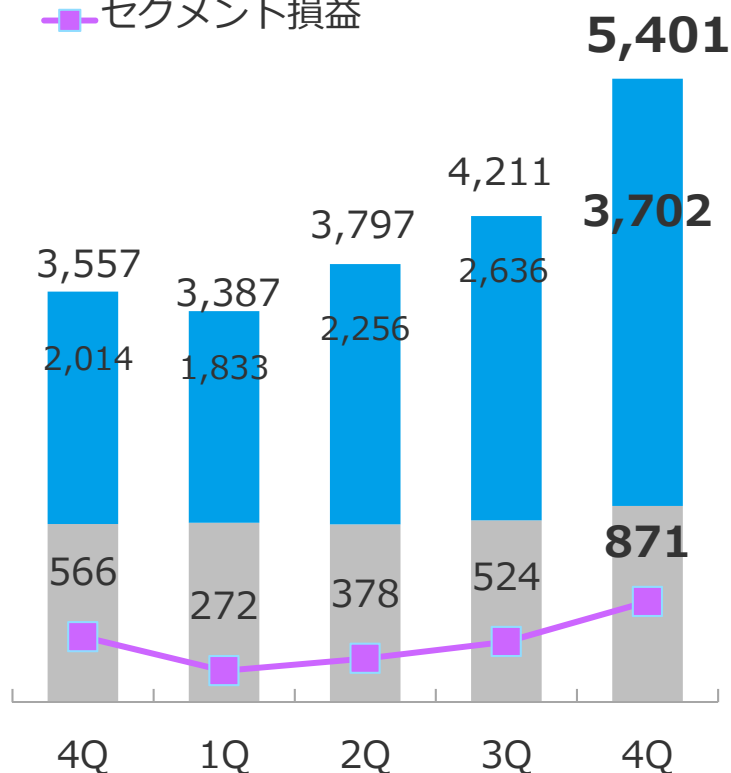
前期比 売上高35.5%増、セグメント損益1.9%増

マンションインターネットが牽引し増収増益

(単位：百万円)

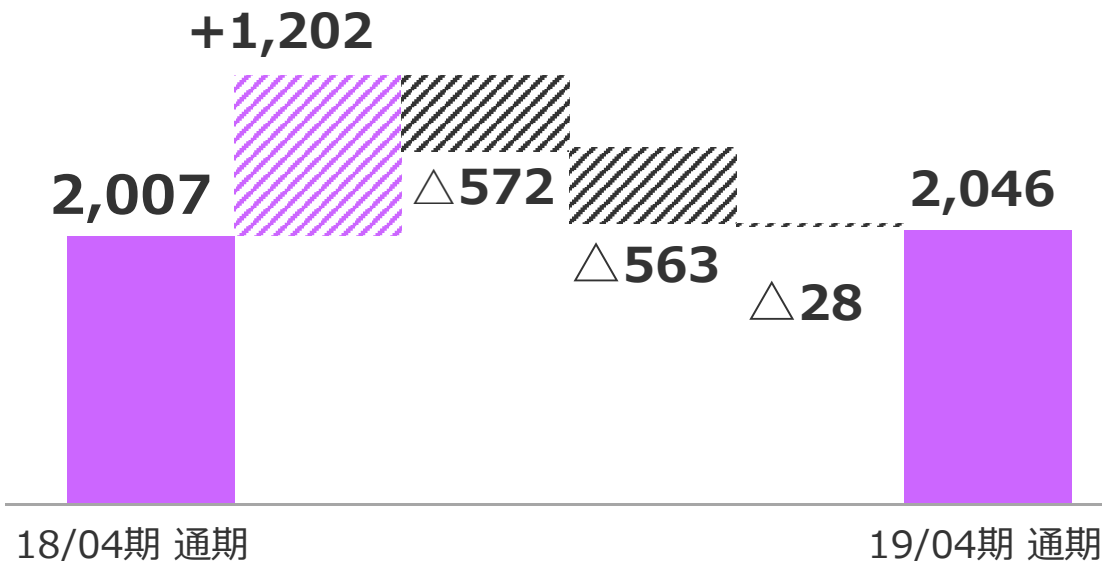
売上高・セグメント損益

- 売上高 (マンション)
- 売上高(マンション以外)
- セグメント損益



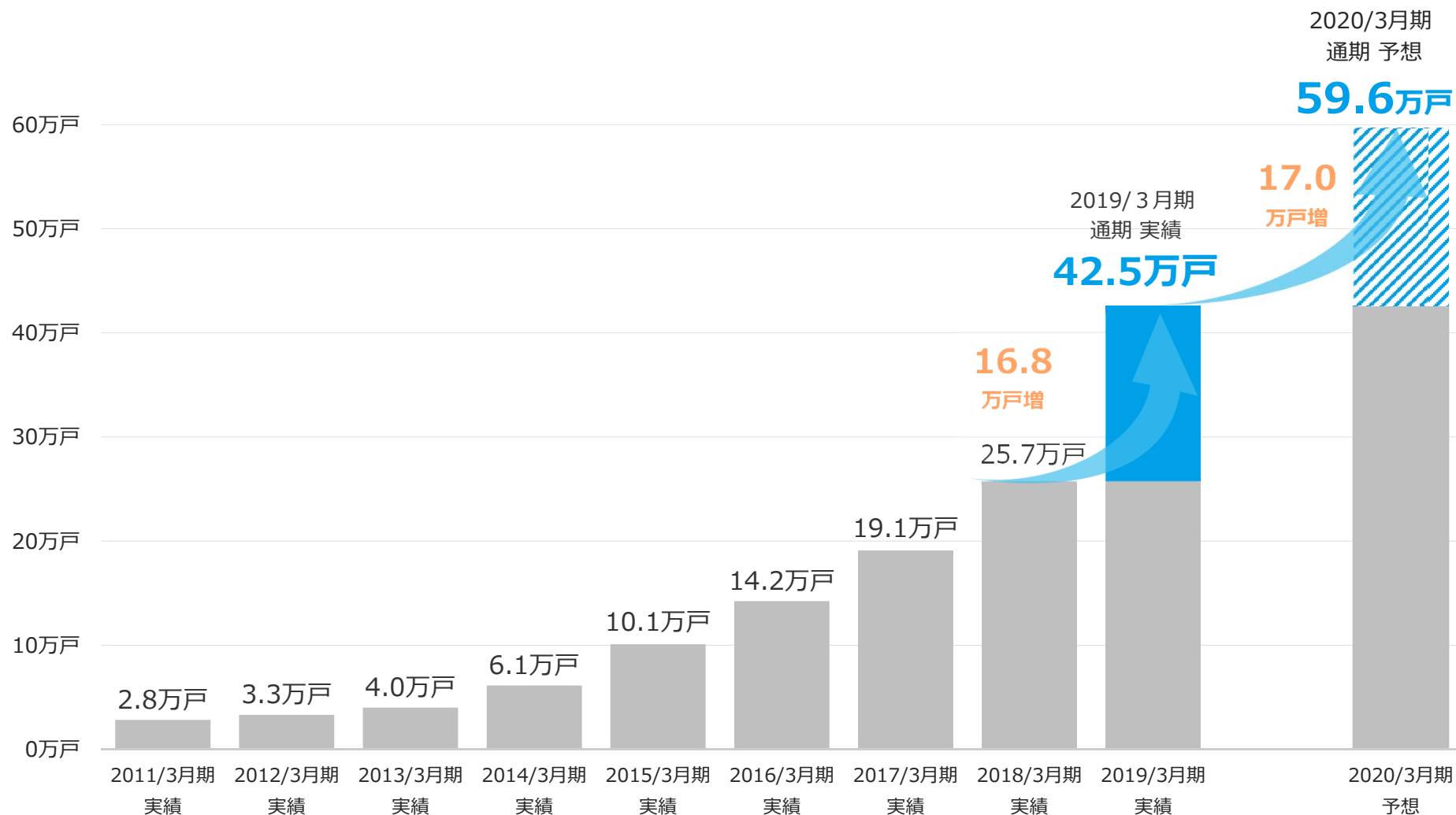
セグメント損益前期比差異分析

- +1,202** マンションインターネット売上増
- △572** GPG販管費増
- △563** 固定網粗利減
- △28** その他



ブロードバンド事業進捗 マンションインターネット導入実績 GIGA PRIZE

サービス提供戸数は期初予想を7.6万戸上回り、前期比16.8万戸増となる42.5万戸を達成。2020年4月期予想は累計戸数59.6万戸

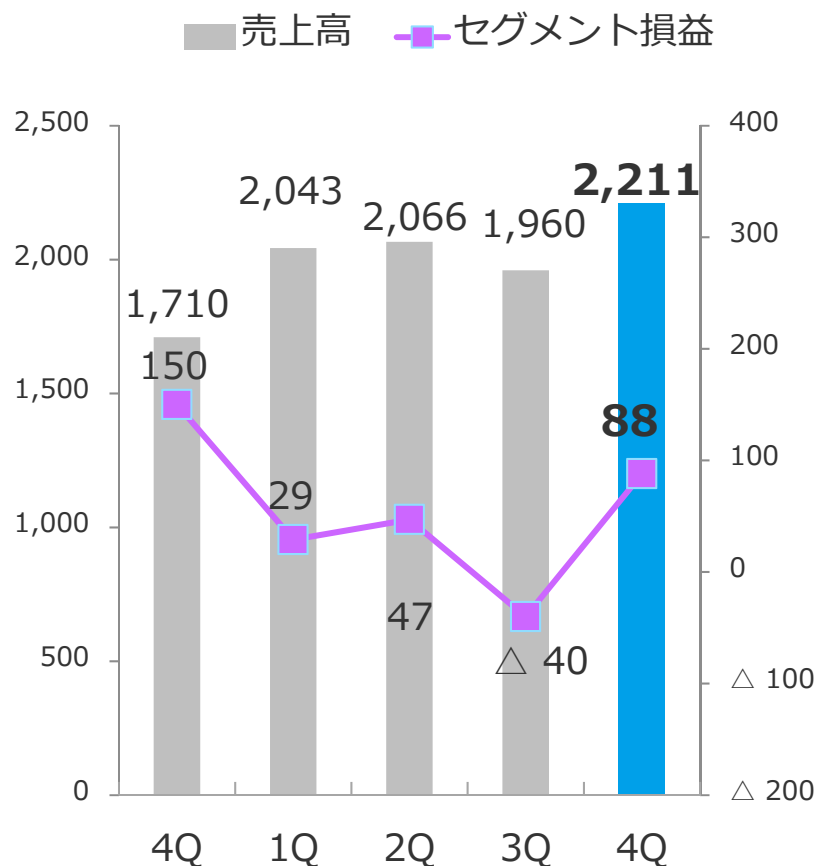


前期比 売上高2.0%増、セグメント損益+391百万円

スマートフォン端末販売増や費用削減により増収増益

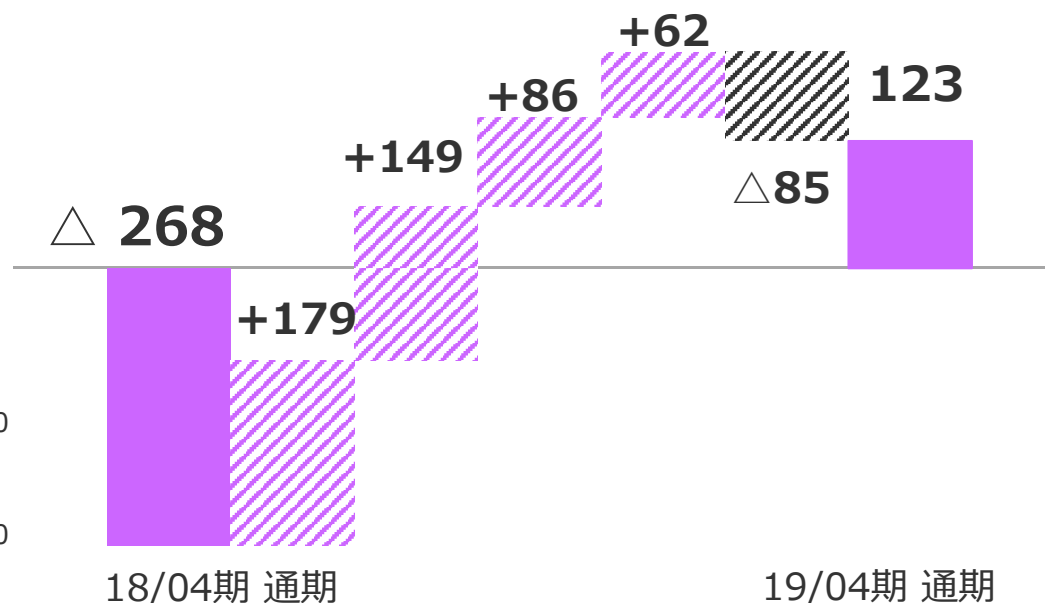
(単位：百万円)

売上高・セグメント損益



セグメント損益前期比差異分析

- +179 端末販売増に伴う利益増
- +149 配賦額減少による利益増
- +86 DTI通信原価減少による利益増
- +62 DTI販促費抑制等による利益増
- △85 その他



トーンモバイル、新端末TONE e19を3月1日より販売開始



TONE e19 Simple but Great

 HD+	 5.93"	 32 GB	 12 MP
 4,000mAh	 1.8 GHz OCTACORE		
			 Family

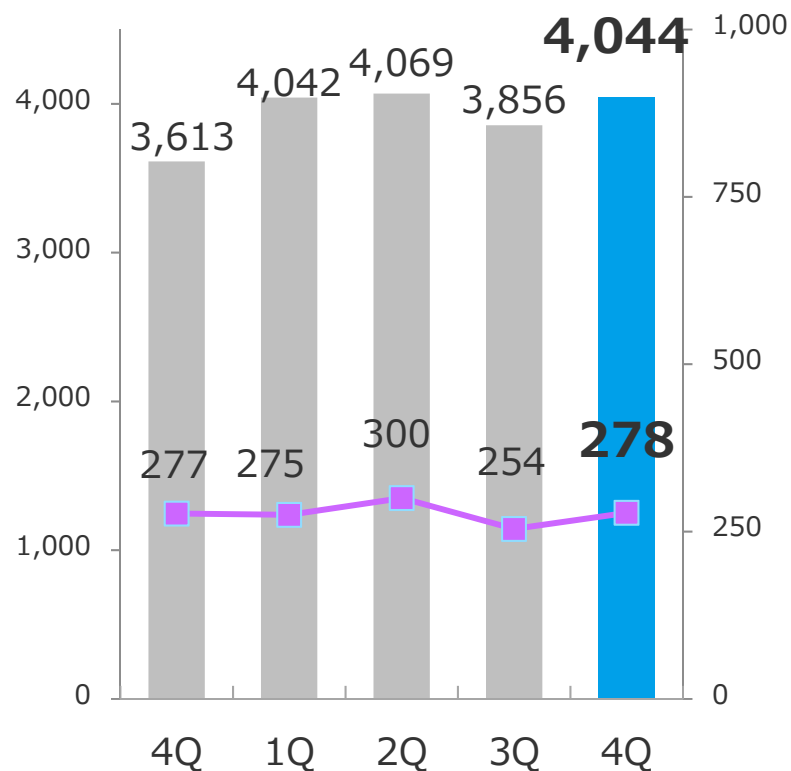
前期比 売上高6.6%増、セグメント損益14.0%減

インキュベーション(新規事業・M&A)関連の体制強化により販管費増

(単位：百万円)

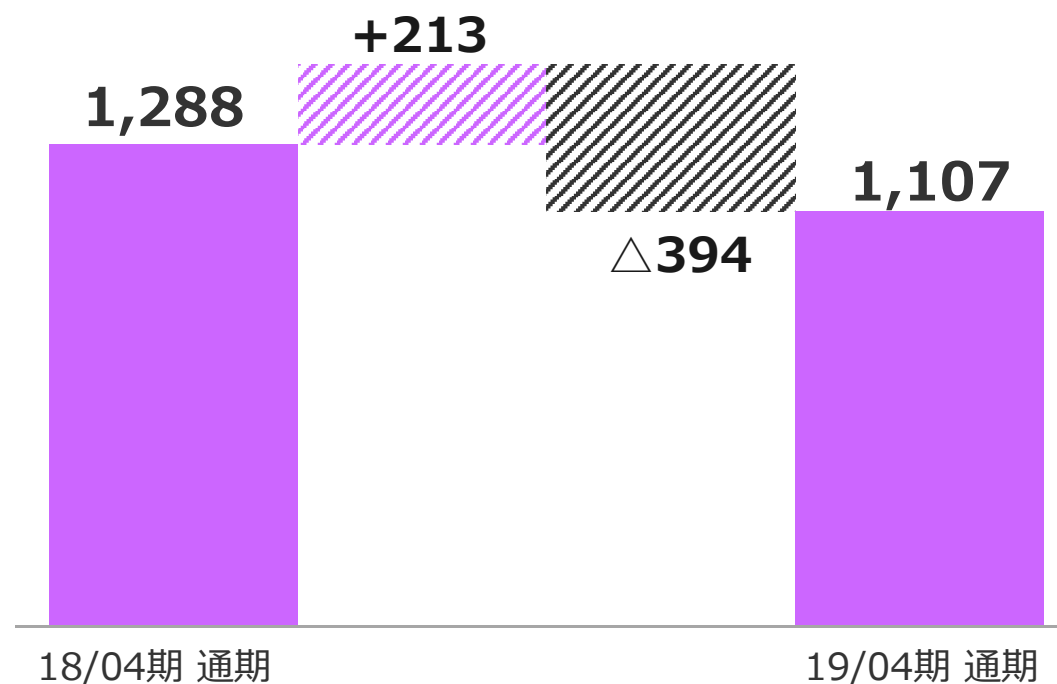
売上高・セグメント損益

■ 売上高 ■ セグメント損益



セグメント損益前期比差異分析

- +213 FSG売上増加に伴う粗利増
- △394 FSG体制強化に伴う販管費増等



アフィリエイターが選ぶ利用者満足度調査5年連続No1

「アフィリエイト・プログラムに関する意識調査2019」において、最高評価の「とても満足」の割合が一番高いASPに5年連続選出



2019年



2018年

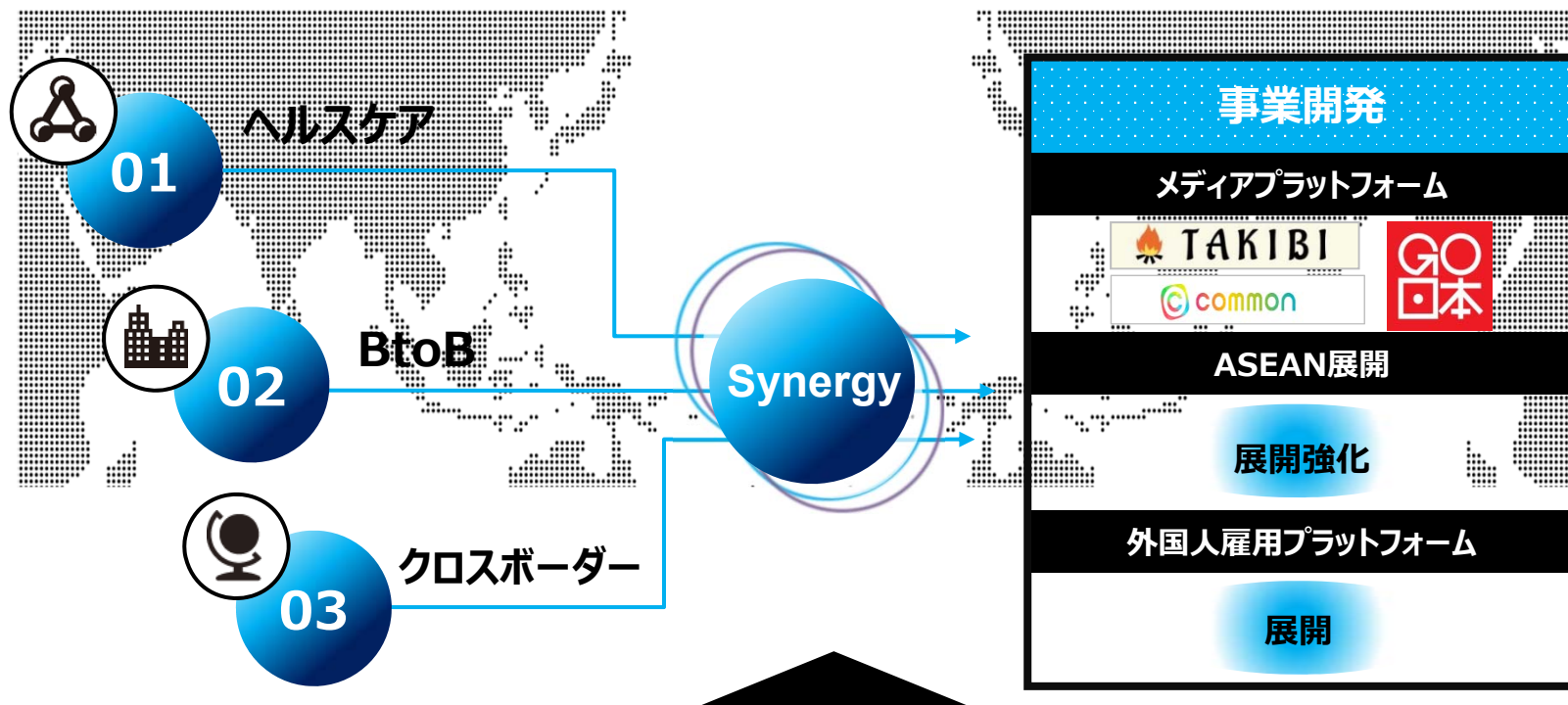


2017年



2016年

グループのコアアセットと領域特化ノウハウを活用、戦略ドメインの事業開発



フルスピードグループが提供するソリューション

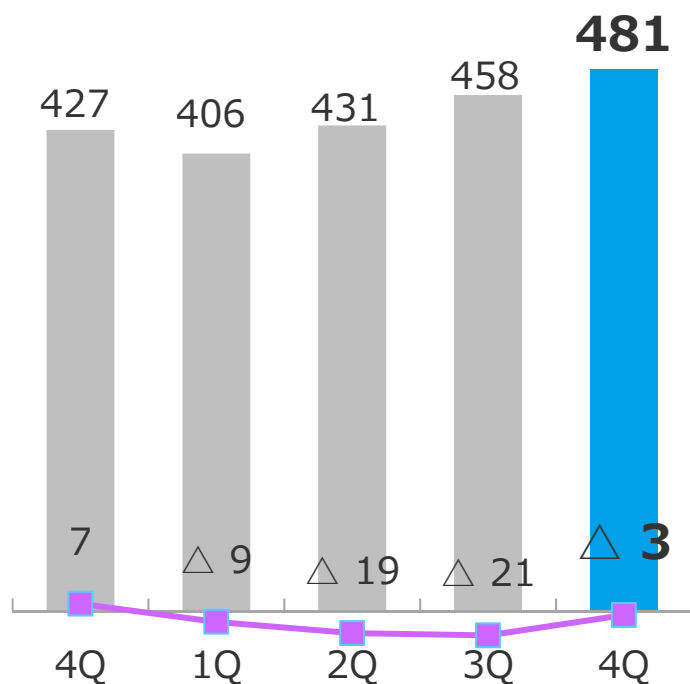


レガシーサービス縮小に伴い減益

(単位：百万円)

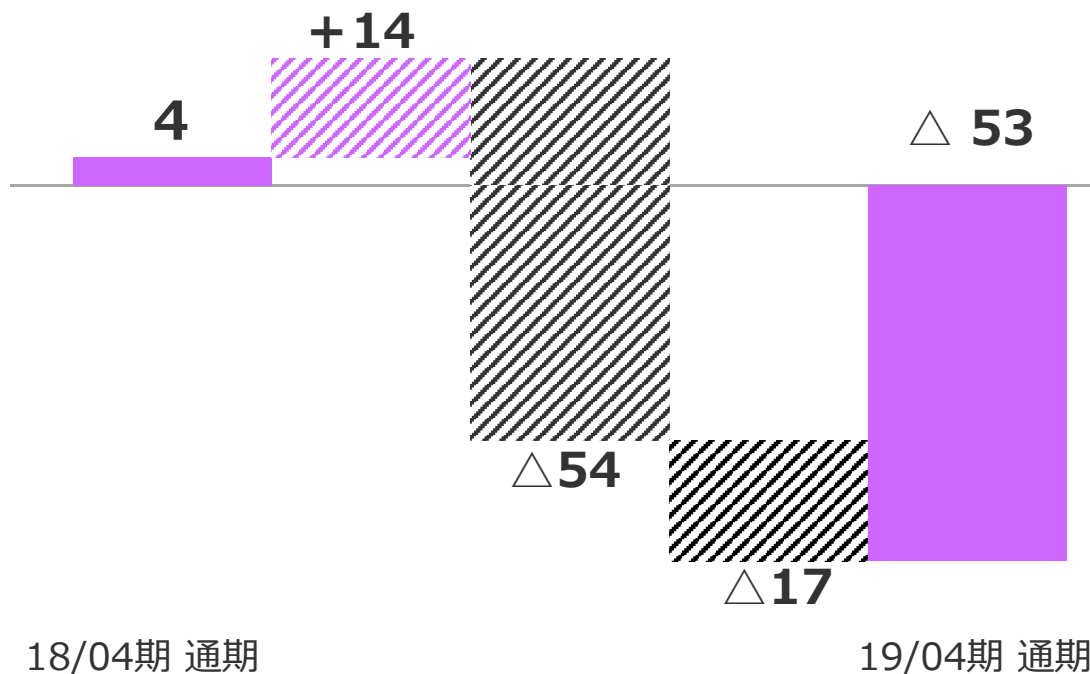
売上高・セグメント損益

■売上高 ■セグメント損益



セグメント損益前期比差異分析

- +14 FBコスト改善等による利益増
- △54 レガシーサービス縮小に伴う利益減
- △17 その他

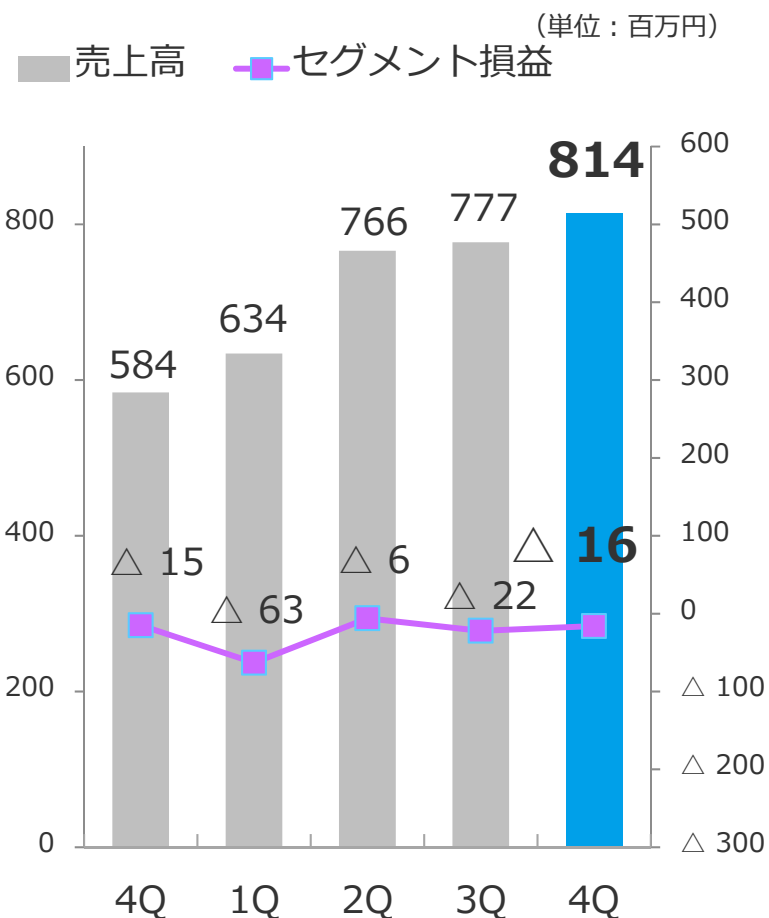


FBEPHの成長により売上高は前期比82.9%増を達成

IJKの影響によりセグメント損失になるもFBEPHは通期黒字を達成
より一層の事業拡大を目指し、戦略的投資を継続

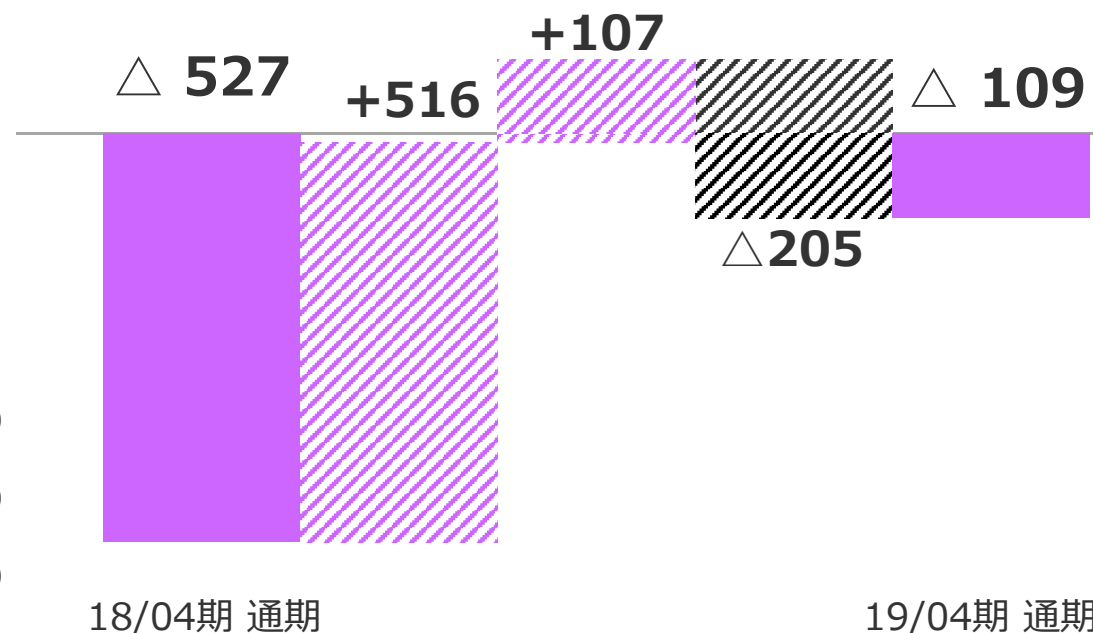
(単位：百万円)

売上高・セグメント損益



セグメント損益前期比差異分析

- +516 FBEPH売上増加等に伴う粗利増
- +107 FBEPH販促費抑制による利益増
- △205 その他



月間薬局予約件数は順調に推移



薬局 & ドラッグストア検索・予約サイト

くすりの窓口コンテンツ

処方箋
ネット受付



おくすり
宅配予約



くすりの窓口
クーポン



ジェネリック
検索



ファーマシーサポートの6つの機能

予約管理



お薬手帳
管理



顧客管理



決済機能



経営支援



みんなの
お薬箱



月間薬局予約件数



Pharmacy
Support



EPARKお薬手帳は累計ダウンロード数63万件を突破



EPARKお薬手帳

アプリから調剤予約

調剤薬局で待たずに受け取り

家族の薬もまとめて管理

お薬情報をいつでもみられる

EPARKお薬手帳累計ダウンロード数

63万超

■ 累計ダウンロード数

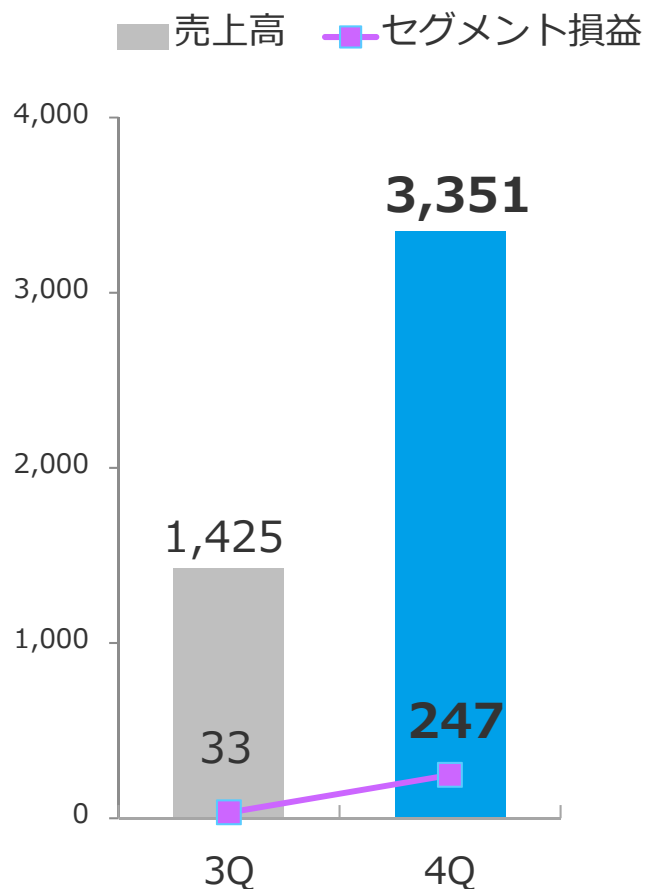


2016/1 2019/4

新報告セグメント「エドテック事業」を開始

4月に50周年を迎えたアルクは、グループシナジーにより更なる事業規模の拡大を目指す

売上高・セグメント損益



- 3月15日発表:
アルク、ソフトウェア開発会社ビナヤマトの株式51%を取得



- 3月22日発表:
アルク、30万人が学ぶ英語アプリ「OKpanda英会話」を事業譲受



OKpanda英会話

※2019年4月期は、アルクの決算期変更に伴い
4Qに11月～4月までの6カ月分を計上

アルプスアルパイン株式会社が当社株式10.68%を取得

アルプスアルパイン株式会社がカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
他1社から当社株式の買い付けを実施



2019年6月7日

各位

会社名	フリービット株式会社 (コード番号 3843:東証第一部)
本社所在地	東京都渋谷区円山町3番6号
代表者	代表取締役社長 田中伸明
問合せ先	執行役員グループ経営管理本部長 和田育子
電話番号	03-5459-0522(代表)
	(URL https://freebit.com)

主要株主の異動に関するお知らせ

以下のとおり当社の主要株主に異動が見込まれることになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 異動が生じる経緯

アルプスアルパイン株式会社(東京証券取引所市場第一部、コード番号:6770)より、本日開催の同社取締役会において、同社がカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社他1社から当社株式を買い受けるとの決議がなされた旨の連絡を受けました。これにより、当社の主要株主の異動が見込まれますので、お知らせいたします。

FBGとアルプスアルパイングループはMaaS関連分野において 様々な取り組みを実施

トーンモバイル 2018年9月7日発表

TONE

MOBILE

トーンモバイル、独自のユーザープラットフォームを活かした「TONE Platform」事業の第1弾としてアルパインと提携

アルパインマーケティングが、「子どものお迎え」を始めとした子育て世代のカーライフを応援する「**おむかえアシスト**」を提供開始。アルパイン※のカーナビとも連携

TONE
MOBILE

2018年9月7日
トーンモバイル株式会社

トーンモバイル、独自のユーザープラットフォームを活かした「TONE Platform」事業を開始。第一弾として、テレマティクス / カーライフスタイル分野でアルパインと提携
～アルパインマーケティングが、「子どものお迎え」を始めとした子育て世代のカーライフを応援する「おむかえアシスト」を本日より提供開始。アルパインのカーナビとも連携～

トーンモバイル株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO 石田 宏樹、以下「トーンモバイル」)が展開するスマートフォンサービス「トーンモバイル」は、この度、トーンモバイルのユーザープラットフォームを、スマートフォンを利用した新サービスの提供を行う企業・団体に対してオープン化することで、より迅速かつ確実な開発・分析・テストを可能にする「TONE Platform」事業を開始いたします。

フリービット 2019年1月8日発表

毎日、発明する会社

ブロックチェーン技術を活用した「デジタルキー」基礎技術をアルパインと共同開発

×

毎日、発明する会社

CES2019のアルプスアルパインブースで公開された概要図

CCC based Smart phone based Digital key system

CCC : Car Connectivity Consortium

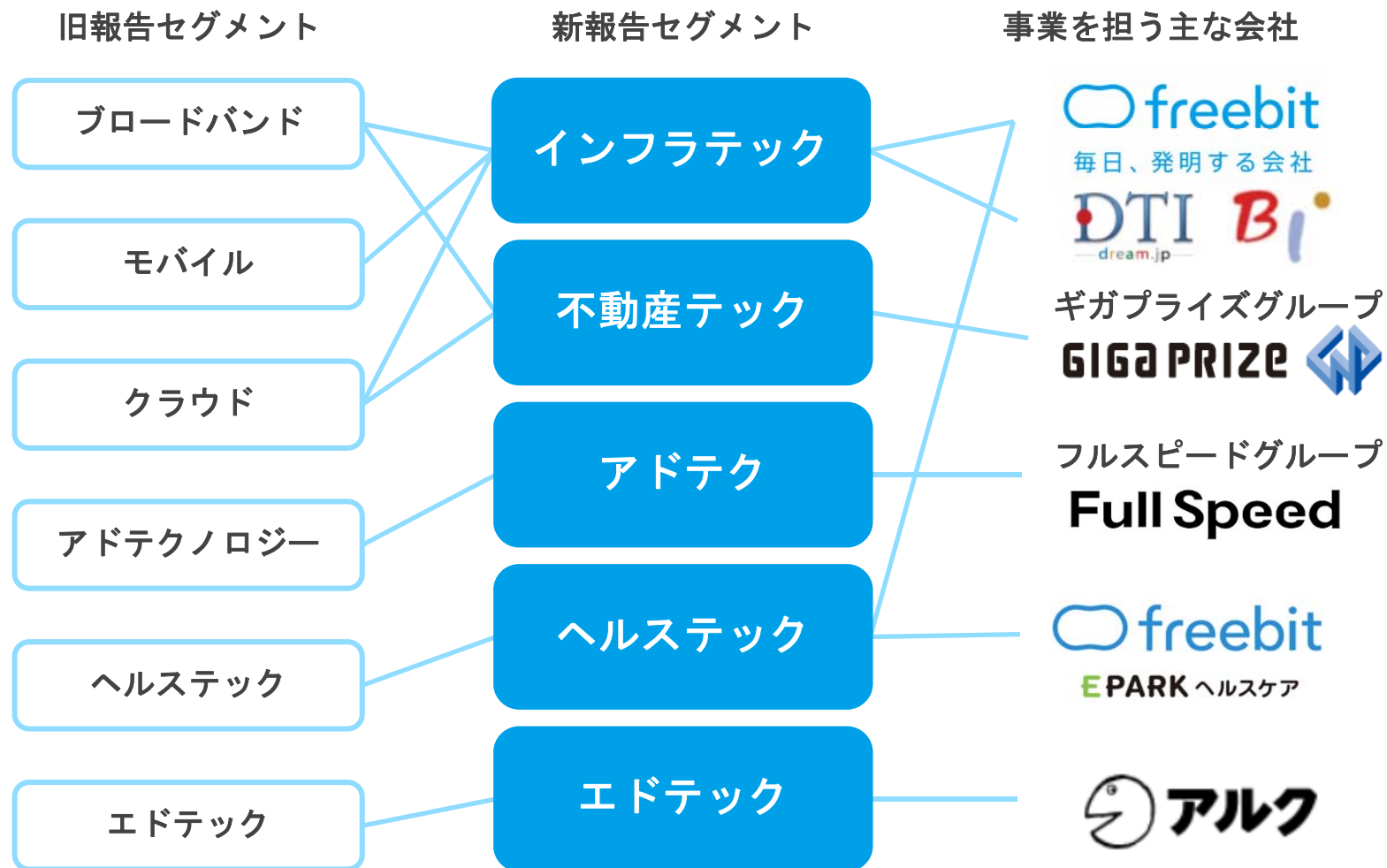
3. 2020年4月期 連結業績予想

Being The NET Frontier!

インターネットをひろげ、社会に貢献する

経営管理体制に合わせて報告セグメントを見直し

より事業内容を明瞭にする報告セグメント名称に変更



(単位：百万円)	2020年4月期 通期予想	2019年4月期 通期実績	前期比
売上高	57,000	50,365	+13.2%
営業利益	4,000	2,981	+34.2%
経常利益	3,800	2,569	+47.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,000	279	+258.0%

収益拡大TOPICS

- ・ マンションインターネット事業の更なる伸張
- ・ 法人向けクラウドビジネスフォン「モバビジ」の拡大
- ・ アドテクノロジー、アフィリエイト、SNS関連広告事業の継続的拡大
- ・ FBEPHをコアとしたヘルステック事業シナジーの創出

投資TOPICS

- ・ 不動産向けIoT事業の伸展を見据えた事業リソースの拡充とサービス提供先の開拓
- ・ ヘルステック事業の領域拡大を企図した新たなサービスの開発及び営業リソースの獲得
- ・ アルクにおける教育コンテンツ及び教育プラットフォームの早期ICT化の実現

2020年4月期 業績予想

(単位：百万円)	売上高			セグメント利益		
	20/04期 通期予想	19/04期 通期実績	前期比	20/04期 通期予想	19/04期 通期実績	前期比
インフラテック事業	16,051	15,967	+0.5%	752	810	△7.2%
不動産テック事業	14,437	10,904	+32.4%	1,591	1,158	+37.4%
アドテック事業	16,362	16,223	+0.9%	1,156	1,043	+10.9%
ヘルステック事業	4,382	2,993	+46.4%	358	△303	+661百万円
エドテック事業	6,379	4,776	+33.6%	133	246	△45.9%

※のれん償却は各報告セグメントに計上

※2019年4月期の各報告セグメント通期実績は新報告セグメントに組み換えていますが参考数値となります



インフラテック事業

- ・バックボーンへの投資を継続し、通信ネットワークの効率化とコスト削減を図る
- ・法人向けクラウドビジネスフォン「モバビジ」の拡販を強化
- ・IP電話サービス「AdSiP」の機能拡充により、拡販体制を強化
- ・IoT市場向けSIMサービスの拡販により売上拡大を狙う



不動産テック事業

- ・マンションインターネットは、提携先大手ハウスメーカー向け提供戸数の増加とともに、付加価値を提供できるIoTサービスの拡充を図ることさらなる売上拡大を狙う
- ・不動産事業は、FMが直接運営する10店舗の成長及びイオンハウジングネットワーク加盟店の更なる開発により増収を図る



アドテック事業

- ・afb事業の展開を加速し、ASEAN No.1アフィリエイトプロバイダーを目指す
- ・ADMATRIX DSPによる事業展開を深化・加速化し、BtoBマーケティング市場での圧倒的ポジションを確保する
- ・独自ノウハウを活かしたソリューション提供により、中堅企業マーケティングパートナーとしてのポジション確立



ヘルステック事業

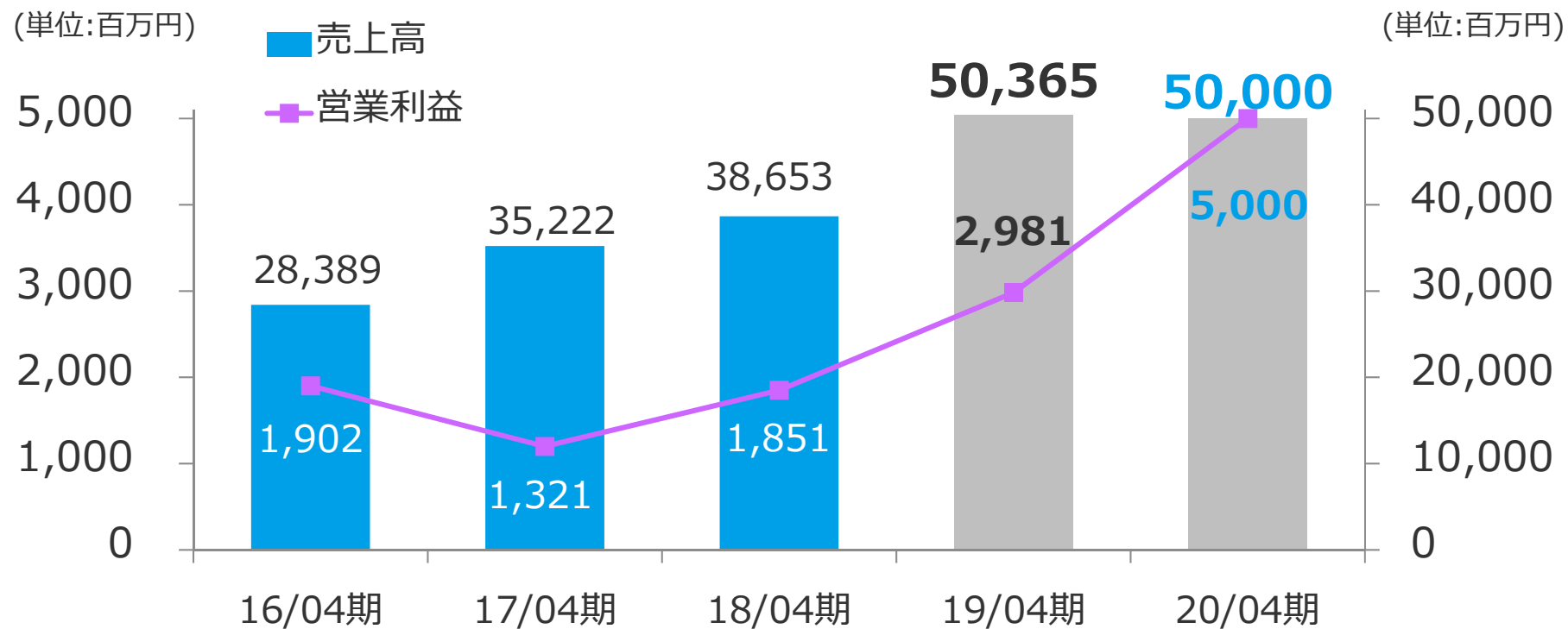
- FBEPHのさらなる成長のためお薬手帳の普及を加速させ、メディアのPV数、集客数及び提携薬局数の継続した成長を図る
- 介護施設向け介護記録システムの機能拡張を図り、更なるサービス拡販により売上拡大を狙う



エドテック事業

- 教育コンテンツ及び教育プラットフォームの早期ICT化を実現
- 学習指導要領の改訂による外国語教育開始年齢の低年齢化に伴い新たなユーザー層向けのサービスを拡充
- 外国人労働者の増加を背景に日本語教育サービスの拡販に注力

フリービットグループ 2020年4月期業績目標 連結売上高**500億円**・連結営業利益**50億円**企業を目指す



本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

＜IR及び本資料に関するお問い合わせ＞

フリービット株式会社
グループ経営管理本部 IR担当
Email freebit-ir@freebit.net
WEB <https://freebit.com/>



毎日、発明する会社

※ すべてのブランド、製品名、会社名、商標、サービスマークは各社に権利が帰属します。